



重点事項：協働的な学びの充実

社会の中で必要なコミュニケーション力を身に付けるため、生徒の個性や持ち味を尊重しつつ、北見北斗高校定時制（北定）らしい協働的な学びの一層の充実を目指す。

<策定の趣旨>本校定時制は、多様な生活歴や学習歴の生徒が共に学び合い、高め合う場であり、令和6年度学校経営方針における「I教育活動」での「2)対話的な学び」をより重点的に取り組むため策定した。

重点事項のコンセプトとイメージ

☆コンセプト

北斗高校定時制（北定）らしい協働的な学び～キャリア教育を中核に育むコミュニケーション力

学校の教育活動全体を通じて取り組むキャリア教育において、社会とのつながりを強く意識する総合的な探究の時間を中核に、コミュニケーション関連の力を高めることで、生徒の自己肯定感と自己有用感を高め、自身をもたせることで、主体的な学びや深い学びに繋げていく素地を養う。

☆イメージ

これまでの総合的な探究の時間におけるキャリアに係る学びの連続性を意識するとともに、教科科目や特別活動と有機的に結びつけることで、学習の効果を高め、自己の成長を実感させる。

- 1年次の柱 職業調べとグループ別探究活動
- 2年次の柱 職業人インタビューとグループ別探究活動
- 3年次の柱 インターンシップとグループ別探究活動

